

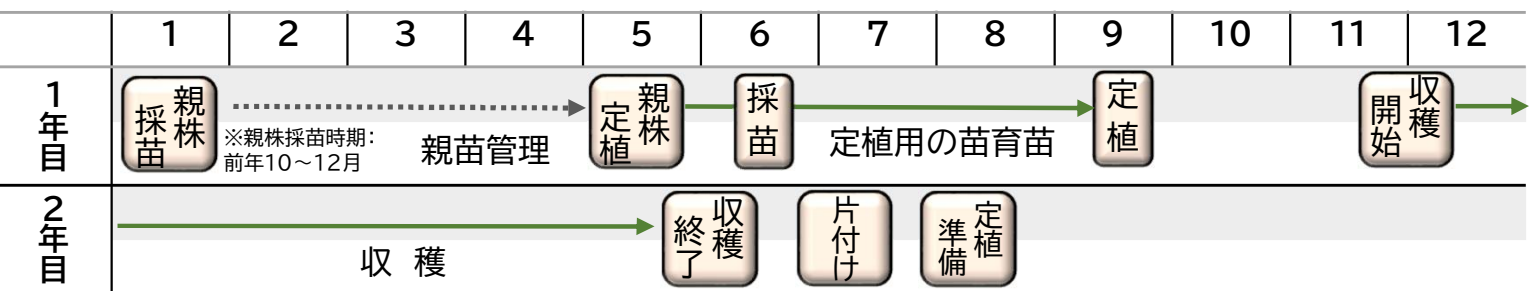
●中津市のいちご経営の特長

研修生1組2名募集

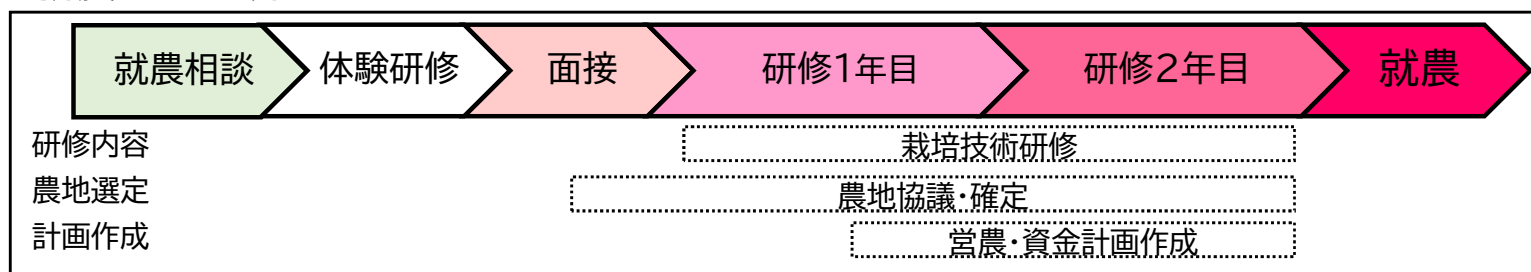
- ・中津市は周防灘に面し、温暖で過ごしやすい瀬戸内式気候に属しています。
- ・中津市では、加温機を備えたビニールハウスで促成栽培(11~6月出荷)を行っています。
- ・地面から1mほど上にベンチを設置する高設栽培が主流で、作業がしやすい環境です。
- ・中津市は、大分県オリジナル品種「ベリーツ」等の品種を栽培しています。
- ・家族経営体や雇用型経営体などの様々な経営体系があります。
- ・生産部会では、若手を中心としたいちご研究部等の様々な活動があり、他の生産者のハウス見学や技術情報の交換を行っています。
- ・栽培上の課題を一つずつ解決しながら部会員とともに技術の向上を目指す事が出来ます。



●いちご栽培の流れ



●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
品目・規模・収量(単収/10a) いちご 15a 7.5t (5t/10a)	品目・規模・収量(単収/10a) いちご 25a 15t (6t/10a)
販売額・所得 販売額 1,027万円 所得 (新設ハウス)280万円 (中古ハウス)341万円	販売額・所得 販売額 2,055万円 所得 (新設ハウス)770万円 (中古ハウス)839万円
従事者 家族 2人	従事者 家族 2人 、 雇用 2人

・規模拡大
・単収増

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

(株) 豊潤 (代表 大弓 潤)

【経営概要】 <大分県農協北部いちご部会部会長>
面積45a 単収5.5t 販売額 3,400万円
就農18年目 構成員 8名

○経営理念

消費者の信頼に応える安心・安全な農産物生産と、
相互に協力し成長を続け、地域農業の振興へ繋げる。

○メッセージ

私も28歳まで福岡県でサラリーマンをしていましたが、家族との時間を大切にしたいと考え、地元の大分県で研修し、就農しました。就農当初は大変な事が多かったですが、部会員と協力でき、効率よく生産技術を身につけれることができる産地です。



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

JAおおいた 北部いちご部会

会員数：35戸 面積：10.3ha
販売金額：343百万円(R5) 研修機関：(株)豊潤

【活動】

「大分県農協北部いちご部会」として、3地域（豊後高田、宇佐、中津）合同の広域共販を行っています。部会活動も活発で地域のサポート体制が充実しています。

また、若手生産者による研究会活動（いちご研究部）も盛んで、栽培面や流通対策、安心安全への取り組みなどに意欲的に取り組んでいます。

【主な部会行事】

栽培講習会、目揃え会、視察研修、園回り



<いちご研究部の様子>



●中津市の支援策

◆移住制度

- ・移住支援金、移住応援給付支援金
- ・家財等処分補助金、空き家改修補助金
- ・Uターン住宅改修補助金

◆子育て支援

- ・保育料支援
- ・児童への医療費助成

◆就農支援

- ・中津市自立経営農家育成資金貸付事業

●産地が求める人材

- ①いちご栽培に積極的・自発的に取り組める方
 - ②地域や部会との交流ができる方
 - ③コーチや関係機関の助言を聞き入れることができる方
(その他要件)
 - ・就農予定時の年齢が50歳未満であること
 - ・市内に在住して研修を受け、研修終了後、市内で就農、定住すること
 - ・研修期間中に最低限必要な生活費があること
 - ・経営開始時に必要な資金や労働力を有している、または調達できる見込みがあること
- ※他にも要件がありますので、詳細は個別にご相談ください。

●問い合わせ先

JAおおいた
北部営農経済センター(宇佐)
〒879-0471 宇佐市四日市1062-1
TEL:0978-32-2200
FAX:0978-32-3489

中津市役所 農政課
〒871-8501 中津市豊田町14番地3
TEL:0979-62-9047
FAX:0979-24-7522

